


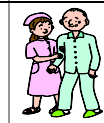




月 日	入院時～			手術2日前	手術前日	手術当日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目～12日目(退院)				
目標	★わからないことはなんでも質問して、 不安なく手術を迎えられるようにしましょう					0	★痛みを我慢せず 医療者に知らせましょう ★早くから歩きましょう								★お通じの調整をします		★歩行やシャワーなどを行い 体を動かして ★退院に向けて準備をしましょう	
食事	普通食 (病状によって は変更もあり ます)	低残渣食 (消化の良い食事) 水・お茶のみ可	絶食 水・お茶のみ 24時まで可	食べたり飲んだりしてはいけません		 水・お茶可 500ml まで	流動食	3分粥	5分粥	全粥	常食				★はじめは無理せず食べられるだけ食べましょう 食べられるようになったら腹八分目でゆっくり食べましょう			
安静度	自由					手術後はベッド上安静です (看護師が体の向きを変えるお手伝いをします)		座位または歩行 看護師と一緒に 行います		 歩くことでお腹の動きが促進されます 看護師の許可を得た後は一人で積極的に歩きましょう								
清潔	シャワーに入るのは自由です (手術前日は必ずシャワーをしていただきます 前日のシャワーの時間は看護師に相談してください)			当日のため入れません		体を拭いて着替えをします 陰部の洗浄をします		 ドレーン(お腹の管)を抜いた翌日に シャワー浴可										
排泄	下剤後便の色が 黄色～透明に なってきたら看護師に 見せてください			 手術後 尿の管		ガスがあった時には 看護師に伝えて下さい		便の状態を観察してください。(血便時は看護師に報告) 背中への痛み止めが抜けたら尿管を抜きます 手術をした方の約半数は、排便コントロールがつかないことがあるので 下剤を使用して便秘予防に努めます										
処置・薬・他	深呼吸・排痰・うがい・体位交換の練習			深呼吸・排痰・うがい		体位交換												
	朝、体重を量ってください()kg			点滴(水分・栄養)		お昼頃まで												
	7時下剤を薬1800ml飲みます (200mlを10分間隔程度で飲んで下さい)			背中への痛み止めチューブ		お腹に注射します												
	点滴が3本あります 9時頃から医師が点滴の針を刺します 1本3時間程度で行います			血栓予防の注射(10時、20時)		背中への管を抜いてから抜きます												
	下腹部の毛を剃り、お臍の掃除をします			尿管		退院前日まで												
検査	持参薬は前日に全てお預かりします。 内服開始時は看護師が持って行きます。 眠れない時は眠り薬がありますので 看護師に声をかけてください			お腹の管		ガーゼ交換												
	手術前検査は、入院翌日に行います (レントゲン・採血) 採血内容によっては朝食前に採血します。			胃管		採血												
	手術前検査は、入院翌日に行います (レントゲン・採血) 採血内容によっては朝食前に採血します。			酸素吸入		レントゲン												
	看護師による入院オリエンテーションがあります 主治医から患者様とご家族に説明があります(月 日) 麻酔科医より、麻酔の説明があります(月 日) 手術の物品説明(入院時) 手術室看護師が訪問します (訪問の際は、事前にお知らせします)			術衣に着替えてストッキングを履きます 時 を内服します 術前の内服薬は必要時看護師が持っています		病棟のベッド に移り、9:15 ～10:00頃に 病棟に戻り ます		栄養士による集団栄養指導 毎週木曜日15時から栄養 士による栄養指導がありま す 事前に看護師が予約表 を渡します 予約日(月 日)										
	手術室看護師が訪問します (訪問の際は、事前にお知らせします)			手術後主治医より説明があります 術後は回復室に1泊します 回復室では1～3時間毎に検温があり 脚を圧迫する機械を装着します 初めて歩けるようになるまで装着し続けます		看護師から退院説明 (日常生活や食事について) 傷に貼ってあるテープは 自然に剥がれるのを待ちましょう												

○予定表どおりでないこともあります。その際は、改めてご説明します。

○回復室は見学する事ができます。看護師にお尋ね下さい。

○わからないや入院生活に対するご要望等がありましたら、いつでも看護師にお知らせください。